

2023年6月30日

第40期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急デリカアイ

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	5,671,164	(負債の部)	1,519,678
流動資産	3,560,457	流動負債	1,271,537
現金及び預金	22,277	買掛金	601,405
売掛金	1,223,589	未払金	293,937
商品及び製品	85,116	未払費用	232,841
原材料	123,701	未払事業所税	6,890
貯蔵品	919	未払法人税等	25,068
前払費用	44,681	未払消費税等	22,695
短期貸付金	1,990,087	前受金	262
その他流動資産	70,411	預り金	7,803
貸倒引当金	△ 328	賞与引当金	80,106
		その他流動負債	526
固定資産	2,110,707	固定負債	248,140
有形固定資産	2,048,632	繰延税金負債	128,437
建物	585,391	退職給付引当金	103,337
建物附属設備	496,222	役員退職慰労引当金	16,364
構築物	49,020		
機械及び装置	578,482	(純資産の部)	4,151,486
器具及び備品	105,076	株主資本	4,151,486
土地	234,439	資本金	20,000
		資本剰余金	1,444,622
無形固定資産	20,016	資本準備金	2,500
ソフトウェア	8,201	その他資本剰余金	1,442,122
施設利用権	11,814	利益剰余金	2,686,864
		利益準備金	2,620
投資その他の資産	42,058	その他利益剰余金	2,684,244
長期前払費用	4,699	固定資産圧縮積立金	442,514
差入保証金	37,348	別途積立金	342,612
その他投資	10	繰越利益剰余金	1,899,117
合 計	5,671,164	合 計	5,671,164

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品及び製品 売価還元法

原材料 最終仕入原価法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金に充てるため、規定に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識

惣菜・寿司・弁当の製造、販売業を行っており、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。

なお、当該収益は契約に定める価格から値引き及びリベート等の見積もりを控除した金額で算定しており、重要な戻入が生じない可能性が非常に高い範囲でのみ認識しております。

当期純損益金額

当期純損失 70,795千円